

社寺明細帳図

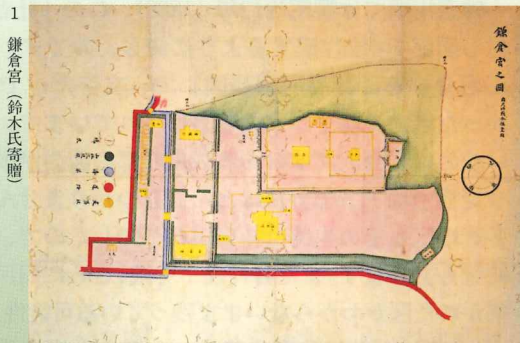
明治13年神奈川県下の神社・寺院の姿

同時開催

金沢東照宮の徳川家康像



11 徳川家康像(瀬戸神社所蔵)



1 鎌倉宮(鈴木氏寄贈)



2 稲荷神社(魔絶 北多摩郡島山村字千駄山)



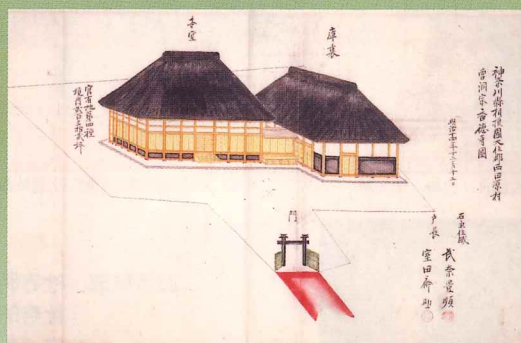
3 八幡神社(天住郡西田原村)



5 佐介神社(鎌倉郡扇ガ谷村 鎌倉市中央図書館所蔵)



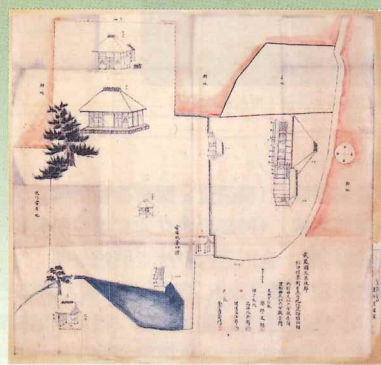
4 岡村天満宮(久良岐郡岡村 個人蔵)



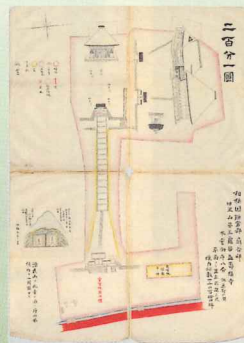
8 香徳寺(天住郡西田原村)



10 満願寺(三浦郡佐原村 個人蔵)



9 東漸寺(久良岐郡杉田村 個人蔵)



6 春福寺(鎌倉郡扇ガ谷村 鎌倉市中央図書館所蔵)



7 北向観音堂(天住郡四ノ宮村 平塚市博物館所蔵)

あなたの町の神社・寺院の図があるかも。

令和5年 5月26日(金) ~ 7月23日(日)

開館時間：9時~16時30分(入館は16時まで)
 休館日：毎週月曜日(ただし7月17日を除く)、7月18日(火)
 主催：神奈川県立金沢文庫
 後援：神奈川県神社庁 神奈川県仏教会 金沢市佛教会
 協力：神奈川県博物館協会 横浜市金沢区役所
 横浜金沢観光協会 瀬戸神社

観覧料	個人	団体(20名以上)
一般	400円	300円
20歳未満・学生	250円	200円
65歳以上	200円	100円
高校生	100円	100円

※中学生以下・障がい者の方は無料

神奈川県立金沢文庫

Kanagawa Prefectural KANAZAWA-BUNKO Museum

〒236-0015 横浜市金沢区金沢町142
 TEL 045-701-9069/FAX 045-788-1060

<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/kanazawabunko/kanazawa.htm>

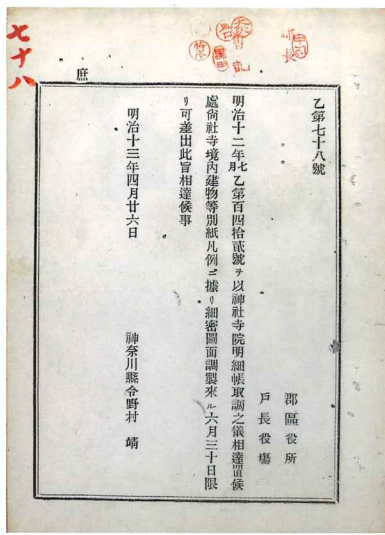
※状況に応じて、入場制限を行う場合があります。



交通：京急線「金沢文庫駅」東口より徒歩12分
 (快特で品川駅より33分、横浜駅より16分)
 横浜シーサイドライン「海の公園南口駅」より徒歩10分
 (JR根岸線「新杉田駅」接続)



三浦郡社明細帳 (横須賀・諏訪神社所蔵)



社寺製図凡例 (神奈川県公文書館所蔵)

皆さんの町にも神社や寺院があると思いますが、神奈川
県では明治13年ころの神社・寺院の絵図が残っています。

廃仏毀釈の後、明治12年(1879)に内務卿伊藤博文が全
国の神社・寺院の調査を命じて作成した「社寺明細帳」と
呼ばれる神社や寺院の各郡別の基本台帳があります。所在
地と敷地面積、建物の場所や大きさ、祭神・本尊、氏子・
檀家数などが文字で記録されました。

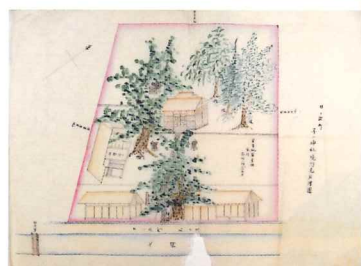
神奈川県では翌明治13年(1880)、この「社寺明細帳」に
対し図面を4枚作成するように命じたのです。この図面が
ご紹介する「社寺明細帳図」で、文字だけではわからな
かった境内の様子がよく写し取られています。現在残って
いるのは、金沢文庫のある久良岐郡の図面が多く、橘樹郡
や足柄上郡・下郡分はほとんど見つかりません。東京の三
多摩地区もその当時は神奈川県下でしたので、北多摩郡の
絵図もあります。まだ各神社や寺院、さらに旧戸長宅にいつ
描かれた図かわからないまま残っている可能性もあります。

140年ほど前に作図に苦勞しながらも描き残された、神
奈川県下の神社・寺院の姿を描いた「社寺明細帳図」をぜひ
ご覧ください。

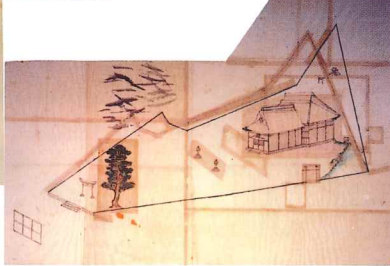
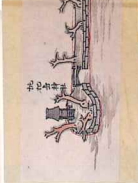
同時に、京急線・金沢八景駅横にあった金沢東照宮(現
在の金沢八景権現山公園敷地内)の祭神・徳川家康像も特
別公開します。



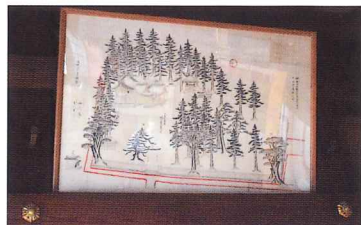
注: 縮尺はそろって
いません。



子ノ神社 (久良岐郡日ノ出町 個人蔵)

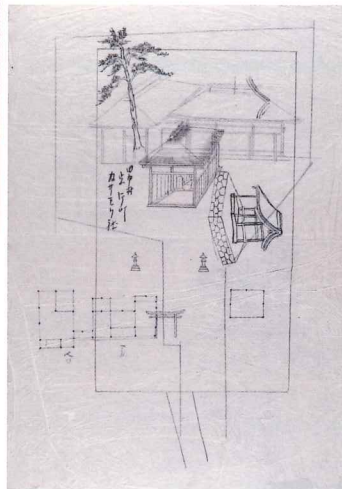


八幡神社下図 (久良岐郡寺前村 横浜開港資料館所蔵)

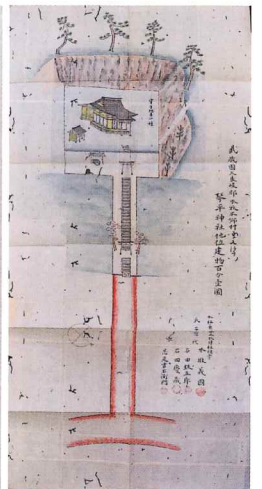


前鳥神社 (大住郡四ノ宮村 前鳥神社所蔵)

展示構成 社寺明細帳
社寺明細帳図とは
描くための苦勞
誰が描いたのか
県下各地の社寺明細帳図



カサモリ社下図 (明王大郎関連 手中家所蔵)



琴平神社 (久良岐郡本牧本郷村 横浜市歴史博物館所蔵)

主要展示品

- 「三浦郡神社明細帳」(横須賀・諏訪神社所蔵)
- 「三浦郡寺院明細帳」(神奈川県立公文書館所蔵)
- 瀬戸神社明細帳図、金沢区内の社寺明細帳図
(瀬戸神社所蔵 県立金沢文庫所蔵 個人蔵など)
- 金沢町での明細帳図調整に関する図 (横浜開港資料館所蔵)
- 大山大工・明王太郎の関わった明細帳図下絵 (手中家所蔵)
- 県下各地の明細帳図
 - 鎌倉宮 (鈴木氏寄贈)
 - 覚園寺 (鎌倉市中央図書館所蔵)
 - 前鳥神社 (前鳥神社所蔵)
 - 慈眼寺 (平塚市博物館所蔵)
 - 叶神社 (瀬戸神社所蔵)
 - 浄楽寺 (個人蔵)
 - 東漸寺 (個人蔵)
 - 吉田新田日枝神社 (横浜市歴史博物館所蔵) など

◆講演会・講座のご案内

特別講演会 「大工の職能と図面 大山大工・明王太郎を例に」

日時: 令和5年7月15日(土) 午後1時30分~3時30分

講師: 小沢 朝江 氏 (東海大学建築都市学部建築学科教授)

定員: 60名 (定員を超えた場合は抽選) 締切日 6月29日

月例講座 「社寺明細帳図とは」 6月11日(日) 締切日 5月25日
「徳川家康像について—旧金沢東照宮像を中心に—」 *

7月1日(土) 締切日 6月15日

解説講座 「明治13年頃の神社・寺院の姿Ⅰ」 6月24日(土) 締切日 6月8日

「明細帳図を描く苦勞」 7月9日(日) 締切日 6月22日

「明治13年頃の神社・寺院の姿Ⅱ」 7月22日(土) 締切日 7月6日

講師 *印 瀬谷貴之主任学芸員 その他 山地純主任学芸員

定員 60名

時間 午後1時30分~3時 会場 金沢文庫大会議室

◆講演会・講座の申込方法

金沢文庫HP「申込フォーム」、または往復はがき(お1人様1通まで)に、講座名(開催日)、住所、氏名、電話番号を明記の上、それぞれの締切日必着でお申し込みください。

*受講当日の観覧券をお求めください(受講料は無料)。

【同時開催】

「金沢東照宮の徳川家康像」

【次回予告】

特別展 中世学僧列伝!!

令和5年7月28日(金)~9月24日(日)